

デジタル大臣 牧島かれん様

2021年12月21日

「新型コロナワクチン接種証明書アプリ」問題に関する
ジェンダー平等の視点からの申し入れ

立憲民主党ジェンダー平等推進本部
本部長 徳永エリ

昨日、新型コロナワクチン接種証明書アプリの配信が開始された。スマートフォン等端末にマイナンバーカードをかざして情報を読み取るとワクチン接種記録システム（VRS）からデータを読み込み証明書が発行されるというもので、利便性が高いとの触れ込みであったが、マイナンバーカードやパスポートに旧姓等の併記がある場合は、このアプリでは発行できないことが明らかになった。

デジタル庁は、各方面からの批判に対し「できるだけ早く改修して対応予定」としているが、このような形で打ち出したこと自体、デジタル庁にそもそもジェンダー平等の視点が著しく欠落していたと指摘せざるを得ない。

立憲民主党ジェンダー平等推進本部は、特に女性の方が旧姓を使用している割合が多いという現状に鑑み、今回のアプリがジェンダー平等の国内外の流れに逆行することを強く批判するとともに、速やかなる改善措置とデジタル庁職員の研修等も含めた再発防止策を求める。

以上